

**授業概要**

日本語の文章の書き方を基礎から学ぶ。毎回、国語辞書を片手に、作文などの課題に授業中に取り組み、それを授業の最後に提出する。添削したものを次回の授業で返却し、問題点を確認する。ビジネス文書などの実用文を書けるようになることを大きな目標として、敬語の使い方などの基礎から学ぶ。

本授業は1年生の教養演習を終えている、2年生以上の学生の受講を想定しているが、1年生も逸早く受講することは可能である。また、人間文化学科以外の学生も受講することができる。

**授業計画**

第1回	ガイダンス・普段使わない様々な表現
第2回	5種類の敬語
第3回	敬語の使い方①
第4回	敬語の使い方②
第5回	敬意のある表現
第6回	要約
第7回	小論文
第8回	手紙に使う様々な表現
第9回	手紙文
第10回	案内文
第11回	ビジネス文書①
第12回	ビジネス文書②
第13回	ビジネス文書③
第14回	まとめ①
第15回	まとめ②
第16回	期末試験（筆記試験）

**到達目標**

社会人として必要なビジネス文書などの実用文を書く能力の基礎を身につけることを目標とする。

**履修上の注意**

授業では毎回、作文などの課題に取り組む。授業内容は積み上げていく方式なので、欠席すると次回の授業内容についていけなくなる恐れがある。出席を原則とする。国語辞書（紙の辞書でも電子辞書でもよい）を毎回持参すること。

**予習・復習**

予習は、前回の授業内容を振り返ること。

復習は、返却された課題を見直して問題点を確認すること。

**評価方法**

授業内の課題50%、期末試験50%で評価する。何らかの事情により試験中止の場合は授業内の課題100%で評価する。欠席は授業回数3分の2未満と決まっている。遅刻は3回につき欠席2回で数える。

**テキスト**

教科書は使用しない。その都度、授業資料を配付するので、資料をなくさないように管理すること。

**授業概要**

社会人として正しい日本語表現能力は、必要不可欠なものです。  
<日本語の運用>では、社会人として必要な正しい日本語表現を、小中高の「学習指導要領」に示されているように、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の四つの分野から具体的に学習し、最終的には論文を書くことへつながるように指導します。高等学校の国語科の復習を行い、正しい日本語表現に興味を持ち、日本語表現能力を基礎から身につけられるように指導します。同時に、言葉についての様々な知識や書籍についての情報なども講義します。また、全員が、スピーチの実演を行えるように指導を行います。  
<文章作成法>に接続する形で授業を行いますので、秋期の<文章作成法>の履修を予定している者の受講が望ましいです。

**授業計画**

第1回	ガイダンス、聞くこと①—聞き方
第2回	聞くこと②—講演の聞き書き
第3回	話すこと①—人前での話し方
第4回	話すこと②—スピーチの方法、スピーチ原稿の書き方
第5回	スピーチ実演①—基礎
第6回	スピーチ実演②—応用
第7回	読むこと①—音読・朗読
第8回	読むこと②—名著を読む
第9回	読むこと③—電子書籍、新聞を読む
第10回	書くこと①—表記・語彙・熟語
第11回	書くこと②—類義語・対義語、同音・同訓異義語
第12回	書くこと③—慣用句・ことわざ、用字法・句読法
第13回	書くこと④—原稿用紙の書き方、主語・述語・修飾語
第14回	書くこと⑤—指示の関係
第15回	書くこと⑥—接続の関係
第16回	総まとめ（筆記試験）

**到達目標**

「聞くこと」「話すこと」についての基礎力を高めます。特に聞き書きやスピーチの方法を学び、他者の話を聞き書きしたり、人前で話す力を高めたりすることを目標とします。また、「読むこと」では、様々な動機づけによって活字に慣れ親しむことをめざします。最終目標の「書くこと」については、文章表現の基礎力を養成し、秋期の<文章作成法>へとつなげてゆきます。

**履修上の注意**

全員が原稿を書き、スピーチを行いますので、積極的に参加する心構えで受講することを、強く希望します。この他、課題の提出もありますので、期限を守って必ず提出してください。

遅刻は20分以内までとし、遅刻3回で欠席1回とします。

最終的には論文・レポートを書くことにつなげてゆきますので、秋期の<文章作成法>の履修を予定している者の受講が望ましいです。

**予習・復習**

課題は、必ず提出してください。また、スピーチにあたっては、事前に原稿を書いて読む練習をしてきてください。

**評価方法**

受講態度・発言・スピーチやレポート等の課題・コメント・期末試験などを、総合的に評価します。なかでも、スピーチは、原稿・実演ともに評価の比重が高いため、注意してください。

期末試験 50%、課題 30%、受講態度 20%

**テキスト**

テキストは、授業内で指示します。